都市再生緊急整備地域(案)(第四次指定)について

1.都市再生緊急整備地域について

< 都市再生特別措置法 (平成14年6月施行) >

国が「都市再生緊急整備地域」を指定

第1~3次指定 53地域 約6,103ha

第1次 東京都、大阪市等

第2次 札幌市、名古屋市等政令指定市 等

第3次 静岡市、那覇市等県庁所在市 等

今回の指定(案) 10地域 約321ha

都市計画の特例

既存の都市計画を全て適用除外する都市再生特別地区

民間都市開発事業者等からの自由な発想による都市計画 の提案

都市計画提案から6か月以内に都市計画決定の判断

金融支援等

民間事業者による公共施設の立替整備に対する無利子貸付

民間事業の立上がりに対する金融支援

民間事業等に対する税制上の特例措置

(参考)既指定地域における具体プロジェクトの 進捗状況

大阪市・心斎橋筋一丁目地区

- ・そごう発祥の地である心斎橋において、企業再生の総仕上げの シンボルとして全面建替え
- · 容積率1,000% 1,300%、多目的ホールの導入(都市再生特別地区)
- ・昨年12月着工済、H17年秋竣工予定

名古屋市・名駅四丁目地区

- ・名古屋駅周辺の再生のリーディングプロジェクトとして、 豊田ビル・毎日ビルを共同建替え
- ・容積率1,000% 1,420%、タクシーターミナル等の整備(都市再生特別地区)
- ・本年1月着工済、H19年春竣工予定

神戸市・三宮駅前第1地区

- ・阪神・淡路大震災で全壊した神戸新聞会館跡地を、神戸中心 街の玄関口にふさわしく再生
- ・容積率800% 1.600%、バスターミル等の整備(都市再生特別地区)
- ・本年9月着工予定、H18年秋竣工予定

東京都・防衛庁跡地地区

- ・防衛庁跡地における大規模複合拠点開発
- ・規制緩和、手続の簡略化等
 - *東京都環境影響評価条例手続の簡略化等により、期間 短縮(24か月 11か月)
 - * 容積率320% 670%、道路・公園等整備
- ・本年5月着工予定、H19年3月竣工予定

2. 都市再生緊急整備地域(案)(第四次指定)の概要

|第四次指定(案)総計 10地域 (約321ha)

申出のあった地方公共団体	都市再生緊急整備地域名	地域面積
仙台市	仙台長町駅東地域	1 地域 4 6 ha
埼玉県・川口市	川口駅周辺地域	1 地域 6 8 ha
神奈川県・藤沢市	辻堂駅周辺地域	2 地域 5 0 ha
・厚木市	本厚木駅周辺地域	Z IEB以 S O Na
大阪府	堺東駅西地域	
	千里中央駅周辺地域	 4地域 1 2 5 ha
	高槻駅周辺地域	4地域 I25Na
	寝屋川萱島駅東地域	
広島県・福山市	福山駅南地域	1 地域 1 1 ha
福岡市	博多駅周辺地域	1地域 2 1 ha

今回指定地域の類型

l 少子高齢社会に対応し、<u>福祉・医療・文化・教育・</u> 居住機能等を重視した都市拠点を形成

<<u>ニュータウン再生</u>>

千里中央駅周辺地域

「高齢化・老朽化したニュータウンの玄関口[、] 「事業コンペ等により再生

< 大規模<u>土地利用転換、公共施設の更新再編等</u>と併せた核形成 > 高槻駅周辺地域 「医療系大学の建替え

工場跡地への居住・福祉機能等の導入

本厚木駅周辺地域 堺東駅西地域 「公共公益施設の再整備等 (老人福祉センター、パスターミナル、文化ホール等)

仙台長町駅東地域 川口駅周辺地域 辻堂駅周辺地域 福山駅南地域

大規模工場跡地等の土地利用転換や再開発 (居住、医療、文化機能等)

2 民間活力の導入など、<u>住民・民間事業者・行政が</u> 一体となり、密集住宅市街地整備を加速

かやしま 寝屋川萱島駅東地域

3 <u>新線開業</u>による幹線鉄道網の再編に備え、<u>鉄道</u> ターミナルと一体的な交通拠点整備を推進

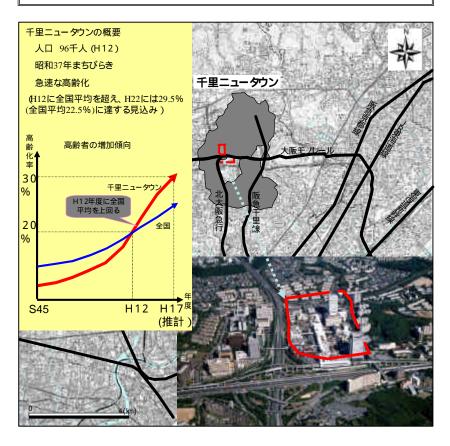
博多駅周辺地域

千里中央駅周辺地域

千里ニュータウンは、まちびらきから40年が経過し、 急速な高齢化や施設の老朽化等が進行

中核となる千里中央駅周辺地域において、従来の商業・ 業務機能等にあわせ、居住・福祉・生活支援機能等を導 入

地方公共団体等が現有機能の確保と新しい機能導入等について、民間の知恵・資金を最大限に活用した事業コンペを実施予定



寝屋川萱島駅東地域

高度成長期の大阪への人口集中により、木造賃貸住宅密 集市街地が形成された地域において、老朽住宅の共同 化・協調化等による更新により、良好な住環境の確保と 災害に強い住宅市街地を形成

密集市街地整備のモデルとして、住民、地方公共団体、 民間事業者が一体となって、総力を挙げて事業に取り組 む



博多駅周辺地域

九州新幹線開業を契機とし、「九州・福岡の陸の玄関口」 にふさわしい魅力ある都市拠点を形成

- ・新幹線ホームの増強、鉄道とバス等との結節動線の 円滑化
- ・バス、タクシー等の自動車動線の輻輳を解消するための駅前広場の再編
- ・地上、地下歩行者ネットワークの充実
- ・業務、商業機能の高度化

